

VEGALTA VICTORY EXPRESS

Oct 23 2022 No.12

☆予想スタメン☆

<仙台>

_____42 富樫_____9 中山_____
_____35 フォギーニョ_____44 中島_____
_____14 石原_____6 デサバト_____25 真瀬_____
_____20 キム_____47 佐藤_____4 蜂須賀_____
_____1 小畑_____

<秋田>

_____40 青木_____29 斎藤_____
_____8 茂_____9 中村_____
_____15 江口_____23 稲葉_____
_____3 小柳_____4 池田_____5 千田_____13 才藤_____
_____21 田中_____

(ケイン)

☆今日の見どころ☆

ホーム最終戦で劇的な勝利を挙げ、可能性を繋げた仙台。27年ぶりの秋田・八橋で、運命の一戦に挑む。

まずは条件を確認。J1参入プレーオフの残り1枠を争う6位徳島、7位仙台、8位山形とも前節は揃って勝利し、順位が変わらず最終節を迎えた。今節、徳島と山形が直接対決となるため、仙台は引き分け以下だと、どちらかを下回ることが確定する。よって、仙台は勝利が絶対条件で、その上で徳島が勝利を逃した場合のみ、6位に滑り込むことができる。

本日の対戦相手の秋田は、現在4連勝と終盤になって勢いづく。ポゼッション志向のチームが増えている中で、カウンターに特化した独自のスタイルを貫いている。仙台はボールを握る時間は多く作れそうだが、リスク管理を怠らずにカウンターに備えたい。相手の粘り強い守備に対して簡単にはゴールを奪えないだろうが、焦れずにボールを動かし、人も動いて、崩し切りたい。

状況は厳しいが、勝つことでしか道は開けない。総力戦で勝利し、プレーオフへ、そしてJ1へ、這い上がろう！ (ケイン)

☆J2順位表☆

2022 明治安田生命 J2リーグ 【第41節終了時】

順位	チーム	勝点	試合	勝	分	負	得点	失点	得失点
1	新潟	81	41	24	9	8	71	34	37
2	横浜FC	77	41	22	11	8	62	46	16
3	岡山	72	41	20	12	9	61	40	21
4	熊本	67	41	18	13	10	55	44	11
5	大分	66	41	17	15	9	62	51	11
6	徳島	62	41	13	23	5	48	32	16
7	仙台	62	41	18	8	15	67	59	8
8	山形	61	41	16	13	12	59	40	19
9	東京V	58	41	15	13	13	60	55	5
10	千葉	58	41	16	10	15	41	41	0
11	長崎	55	41	15	10	16	47	51	-4
12	秋田	55	41	15	10	16	39	46	-7
13	町田	51	41	14	9	18	50	48	2
14	水戸	51	41	13	12	16	45	45	0
15	金沢	51	41	13	12	16	56	69	-13
16	山口	50	41	13	11	17	50	51	-1
17	栃木	48	41	11	15	15	21	40	-8
18	甲府	45	41	10	15	16	45	54	-9
19	大宮	42	41	10	12	19	45	61	-16
20	群馬	42	41	11	9	21	35	55	-20
21	琉球	34	41	7	13	21	40	65	-25
22	岩手	34	41	9	7	25	35	78	-43

☆今節の試合☆

2022 明治安田生命 J2リーグ【第42節】 10月23日(日)

14:00	秋田 - 仙台	ソユスタ	14:00	山形 - 徳島	NDスタ
14:00	水戸 - 群馬	Ksスタ	14:00	大宮 - 長崎	NACK

2022 明治安田生命 J2リーグ【第42節】 10月23日(日)

14:00	東京V - 岡山	味スタ	14:00	甲府 - 岩手	JITス
14:00	新潟 - 町田	デンカS	14:00	金沢 - 栃木	石川西部
14:00	山口 - 千葉	みらスタ	14:00	熊本 - 横浜FC	えがoS
14:00	琉球 - 大分	タピスタ			

☆過去の対戦成績☆

【仙台的2勝】

2013/9/7(土) 天皇杯 2回戦 ユアスタ H 3,377 今村義朗

◎ 3-0(1-0) 仙台:佐々木(勇)、赤嶺、松下

2022/5/1(日) J2 13 ユアスタ H 9,612 長峯滉希

◎ 3-1(1-1) 仙台:富樫、遠藤康、吉野

秋田:武颯

※対戦日 リーグ 節 会場 Home/Away 観客数 主審
※◎勝△分●負 スコア(前半) 得点者

(ふく)

☆ベガルタ仙台選手一覧☆

監督 伊藤 彰 (1972.09.19 埼玉県生まれ)

No	ポジション	名前	身長/体重	前所属
1	GK	小畑 裕馬	183/79	ベガルタ仙台ユース
3	DF	福森 直也	183/79	清水エスパルス
4	DF	蜂須賀 孝治	180/75	仙台大
5	DF	若狭 大志	181/75	東京ヴェルディ
6	MF	レアンドロ デサバト	178/78	ロサリオ セントラル /アルゼンチン
8	MF	松下 佳貴	174/67	ヴィッセル神戸
9	FW	中山 仁斗	180/73	水戸ホーリーホック
10	MF	梁 勇基	173/72	サガン鳥栖
13	DF	平岡 康裕	183/70	清水エスパルス
14	MF	石原 崇兆	172/67	松本山雅FC
15	FW	フェリベ カルドーゾ	186/87	フルミネンセ /ブラジル
16	DF	吉野 恭平	182/75	サンフレッチェ広島
17	MF	富田 晋伍	169/64	東京ヴェルディユース
18	MF	氣田 亮真	172/62	V・ファーレン長崎
19	FW	皆川 佑介	186/84	横浜FC
20	DF	キム テヒョン	187/82	蔚山現代FC /大韓民国
21	GK	井岡 海都	186/79	仙台大
22	GK	ストイシッチ	202/96	ボルティモネンセ SC U-23 /ポルトガル
23	GK	杉本 大地	187/83	ジュビロ磐田
24	MF	大曾根 広汰	167/64	日本体育大
25	DF	真瀬 拓海	175/70	阪南大
26	MF	加藤 千尋	175/72	流通経済大
28	MF	名倉 巧	168/61	V・ファーレン長崎
32	MF	鎌田 大夢	168/60	福島ユナイテッドFC
35	MF	フォギーニョ	180/75	アヴァイFC /ブラジル
41	DF	内田 裕斗	171/62	サガン鳥栖
42	FW	富樫 敬真	178/75	V・ファーレン長崎
44	FW	中島 元彦	170/66	セレッソ大阪
46	MF	オナイウ情滋	168/67	新潟医療福祉大学在学(特別指定)
47	DF	佐藤 瑠大	183/77	ガンバ大阪
48	FW	菅原 龍之助	181/77	産業能率大学在学(特別指定)
50	MF	遠藤 康	168/69	鹿島アントラーズ
	MF	小林 亮太	171/62	ベガルタ仙台ユース(二種登録)
	DF	山田 泰樹	172/68	ベガルタ仙台ユース(二種登録)

☆ブラウブリッツ秋田選手一覧☆

監督 吉田 謙 (1970.03.01 東京都生まれ)				
No	ポジション	名前	身長/体重	前所属
1	GK	新井 栄聡	188/84	清水エスパルス
2	DF	吉村 弦	173/70	AC長野パルセイロ
3	DF	小柳 達司	181/80	ヴァンフォーレ甲府
4	DF	池田 樹雷人	186/82	愛媛FC
5	DF	千田 海人	186/82	神奈川大
7	MF	普光院 誠	170/63	アスルクラロ沼津
8	MF	茂 平	174/69	ギラヴァンツ北九州
9	FW	中村 亮太	178/76	アスルクラロ沼津
10	MF	沖野 将基	165/62	セレッソ大阪
11	FW	半田 航也	180/75	札幌大
13	FW	才藤 龍治	177/73	SC相模原
14	FW	三上 陽輔	180/78	AC長野パルセイロ
15	MF	江口 直生	170/68	愛媛FC
16	FW	井上 直輝	170/71	びわこ成蹊スポーツ大
17	DF	下坂 晃輝	175/70	FC町田ゼルビア
18	FW	吉田 伊吹	180/77	AC長野パルセイロ
19	FW	武 颯	175/77	カタレ富士
20	DF	加藤 慎太郎	191/86	専修大
21	GK	田中 雄大	187/78	SC相模原
22	DF	高田 椋汰	173/72	阪南大在学(特別指定)
23	MF	稲葉 修士	172/69	カタレ富士
24	MF	小暮 大器	172/70	愛媛FC
25	MF	藤山 智史	168/66	AC長野パルセイロ
27	DF	藤田 雄士	170/68	神奈川大
29	FW	齋藤 恵太	181/75	AC長野パルセイロ
30	GK	安田 祐生	180/77	東京学芸大
32	DF	増田 繁人	190/83	藤枝MYFC
33	MF	飯尾 竜太郎	173/69	ベガルタ仙台
39	DF	高瀬 優孝	172/68	ザスパクサツ群馬
40	FW	青木 翔太	182/73	ザスパクサツ群馬
41	GK	松井 謙弥	187/72	セレッソ大阪
45	MF	鈴木 陽成	159/57	ブラウブリッツ秋田 U-18 (二種登録)
46	MF	大友 侑也	167/62	ブラウブリッツ秋田 U-18 (二種登録)
50	DF	加賀 健一	181/75	モンテディオ山形

☆ブラウブリッツ秋田を徹底分析☆

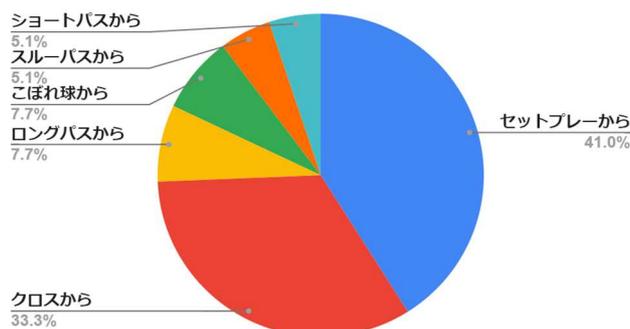
岡山や熊本など上位チームに勝ち、現在4連勝中の秋田は4試合で9得点と攻撃陣の調子が上がりつつある。そしてこの試合に勝ち、他会場の結果次第にはなるが、クラブ史上最高順位でシーズンを終えることになるので、選手・スタッフ・サポーターのモチベーションは高いところにあるはず。

【注目ポイント】

顕著なのは得点パターン。他チームでここまで顕著に出ることはないくらい、セットプレーからとクロスからの得点が多い。特にこの連勝中は9得点のうち、クロスから3得点、セットプレーから1得点とデータ通りの結果が出ている。またサイドからも2得点あり、平均ボール支配率がリーグ最下位とはいえ、クロスを含めたサイドからの攻撃を防ぐことは勝つための重要なポイント。

(データはFootball LAB (10/20 現在) を参照しました)

ブラウブリッツ秋田 全36得点パターン



【こいつに注意！】

FW 29番 齋藤恵太選手 (山元町出身)

今シーズン32試合に先発し、3ゴールという結果ではあるが、前節岡山戦で決めた同点ゴールは実況が思わず「速い！」とうなるほどのスピードを持つ。センターライン付近でボールを受け、2人を抜き切りミドルシュートでゴールを決めた試合はこちら→



【プレーオフ進出条件】

ベガルタ仙台 vs ブラウブリッツ秋田 (14時・ソユースタジアム) と 徳島ヴォルティス vs モンテディオ山形 (14時・NDソフトスタジアム) の結果次第

・ベガルタ仙台勝利時 → 現在19戦負けなしの徳島が引き分け以下のみ

※徳島 vs 山形の山形ホーム開催時の成績は山形の8勝3分け3敗、しかしここ最近3試合の対戦成績は徳島が勝ち越している

・ベガルタ仙台引き分け or 負け時 → J1昇格は来年に持ち越し (窪田)

☆御礼挨拶 ベガルタ課長片桐☆

今シーズンも本日の秋田戦が最終戦となりました。プレーオフ進出をかけた大一番です。前回のアウェイ新潟戦の帰りのバスで「あと5連勝すればJ1へ」を目標にし前節ホーム最終戦にてロスタイムの希望をつなぐ決勝ゴール。あの感動を胸に今日も力の限り最後まで応援がんばりましょう。

3シーズンぶりの応援ツアー25年目を迎えコロナ禍ではありませんが、12回を実施し、延べ560名の皆様にご参加いただきました。誠にありがとうございました。

応援ツアーは30年を目標に頑張ってくださいますのでこれからもよろしくお願いたします。

☆編集後記☆

ノーギャラでよくやったなと改めて思いますが(笑)、楽しんで頂けましたか？

さて先日角川春樹事務所から「アナウンサー辞めます」という本が出版されました。あの角川春樹が「何度読んでも飽きない」と絶賛した感動的な小説です。著者は今や全国で人気を誇るRCC中国放送アナウンサーの天才・横山雄二さん。夢を追い続ける人、夢を諦めてしまった人、なかなか動き出せない人、そんな方々の背中を押してくれる本になっていますので、ぜひ「読書の秋」にどうぞ。(窪田)

見どころ原稿作成のため対戦相手の情報は確認するのですが、選手のみならず戦術面でもJ2が以前より格段進歩した印象を持ちました。

ベガルタも来シーズンは、個のみならず戦術面でも更なる積み上げを期待したいと思います。(和)

一昨年、昨年と、仙台にとって難しいシーズンが続きました。しかし、今季はクラブの経営問題に目途が立ち、声出し応援が復活するなど、明るい兆しが見えたと思います。後はJ1昇格を勝ち取り、最高の締めくくりにしましょう！(ケイン)

一年の総括をせねばならない場かもしれませんが、今年はまだまだ終わりません。応援がんばりましょう！(ふく)

今シーズンのご愛読ありがとうございました。

人事を尽くして天命を待つ。

各々がやる事やり尽くし、勝利を掴んで吉報を待ちましょう。(益)

東武トップツアーズさんのアウェイツアー再開に合わせて、発行を再開して、今シーズンはこのVVEで12号となりました。

途中から相手チームの徹底分析、グルメ情報等を追加しましたがいかがだったでしょうか？

さて今日の試合、熊本戦の勢いそのままに、なんととしても秋田に勝利して、あとは山形が勝利または引き分けになることを祈らずにはいられない。FORZA SENDAI!! (さ)